

データヘルスで 家族みんなの「健やかさ」を 応援します



「データヘルス計画」は、＜医療＞＜保健＞＜介護＞などの各種データをもとに加入者の健康対策を効果的に実施し「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」を図るための計画です。

データをもとに
応援します！

- ★病気の予防
- ★病気の早期発見（健康診査の受診）
- ★病気のコントロール
生活習慣の改善／服薬などと生活習慣の改善／継続

「健康診査有所見率*」県内における高浜市の順位 ※標準値を超えた検査結果

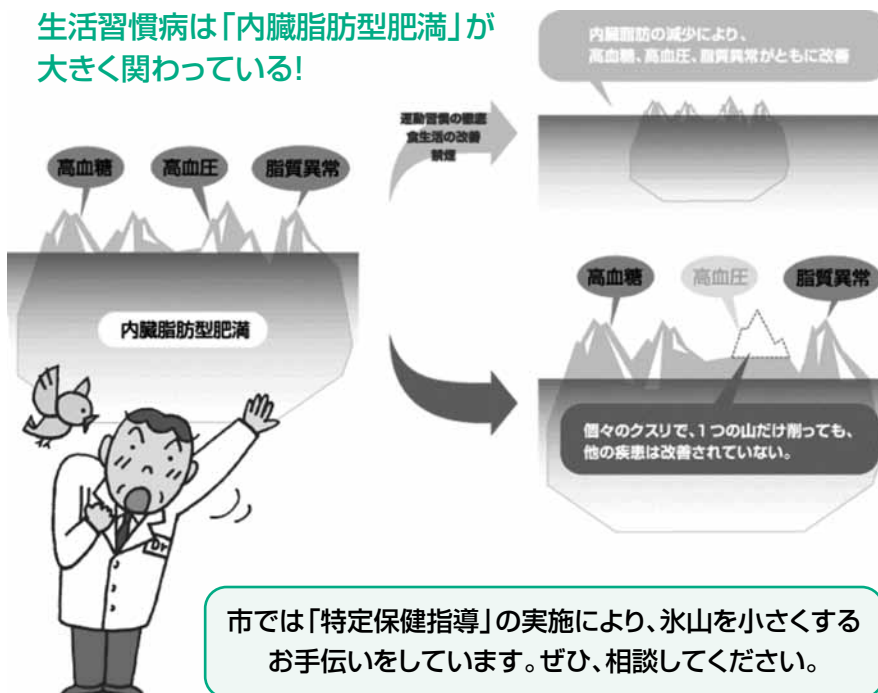
腹囲の異常	ワースト1位
血圧・脂質異常	ワースト1位
血圧（単独）異常	ワースト2位
メタボリックシンドローム	ワースト2位

出典：KDB 平成25年度（累計）「地域の健康課題」

平成25年度の健康診査（特定健診）受診者は約2,838人。受診率は42.8%（県平均受診率37.3%）で、近年は横ばい状況が続いています。

結果はワースト1位・2位が4項目もありましたが、改善のポイントが明らかになりました。「健康診査」は、受けっぱなしではなく、生活習慣を見直す機会にしましょう。

生活習慣病は「内臓脂肪型肥満」が 大きく関わっている！



生活習慣病は、それぞれの病気が別々に進行するのではなく、おなかのまわりの内臓に脂肪が蓄積した「内臓脂肪型肥満」が大きく関わっていることがわかってきました。「内臓脂肪型肥満」に加えて「高血糖」「高血圧」「脂質異常」のうちいずれか2つ以上をあわせもった状態を「メタボリックシンドローム」（内臓脂肪症候群）といいます。

「メタボリックシンドローム」は、内臓脂肪型肥満を水面下の大きな氷としたひとつの冰山。「高血糖」「高血圧」「脂質異常」のそれぞれの山が水面上に現れてきます。改善のためにはこの冰山全体を小さくすることが肝心です。

問合せ先 国市民窓口グループ ☎52-1111（内線262）